

## 2015年3月期 第3四半期決算に関する主な質問

2015年3月20日  
セガサミーホールディングス株式会社

### 2015年3月期 第3四半期 実績

#### ■全体について

##### <業績予想修正関連>

Q：通期業績予想を修正した理由は？特に当期純利益が著しく減少している理由は？

A：構造改革の諸施策実施に伴い、2015年3月期において特別損失を計上する見込みとなった事と、今後の業績見通しや、課税所得の見積等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩す見込みであることから、法人税等合計金額が増加したためです。

Q：修正後の通期業績予想において、コンシューマ事業の営業利益が前回予想値よりも下がっている理由は？

A：パッケージゲームや携帯電話・PC向けパチンコ・パチスロサイトが低調に推移したほか、スマートフォン向け新作タイトルの投入時期を戦略的に来期に変更した影響や、海外オンラインゲームのライセンス収入計上時期が翌期になったことなどの複合的な要因で前回予想値を下回る見込みです。

##### <構造改革関連>

Q：構造改革に関連した特別損失の内訳は？

A：現在精査中です。

Q：2016年3月期における固定費削減効果は？

A：現在精査中ですが、第2四半期時点で目標設定した60億円の固定費削減は達成できる見込みです。

Q：主にどのセグメントで固定費削減を行ったのか？

A：詳細につきましては現在精査中ですが、主にアミューズメント部門を中心に、固定費の削減に取り組みました。

Q：更なる構造改革を行う予定か？

A：今回の構造改革の成果を見極めながら継続して検討してまいります。現時点では決定した内容はございません。

##### <来期以降の見通し>

Q：来期以降の業績の見方や、業績回復のタイミングについての見通しは？

A：来期以降、構造改革の諸施策実施による固定費削減の効果を見込んでおりますが、2016年3月期の計画については現在策定中です。

#### ■遊技機事業について

**Q：遊技機事業における主な販売タイトルは？**

A：（パチスロ）

第3四半期においては、ロデオブランド『サラリーマン金太郎 出世回胴編』を販売いたしました。

なお、第4四半期においてはサミーブランド『パチスロ アラジンAⅡ』を販売いたします。

（パチンコ）

第3四半期においては、主力タイトル『ぱちんこC R 北斗の拳 6』シリーズを中心に販売いたしました

**Q：保通協における新試験方法の影響が想定されるパチスロ機の、2016年3月期における見通しは？**

A：新試験方法に適応しながら、魅力的な製品の投入を進めてまいります。

なお、2016年3月期の計画は現在策定中ですが、第1四半期より、新試験方法に適応したタイトルの投入を開始する予定です。

## ■コンシューマ事業について

**Q：スマートフォン向けの新作タイトルの投入は？**

A：今期においては複数の新作タイトルの投入を行いましたが、一方で、クオリティ向上を目的としたブラッシュアップを戦略的に進めたことから、複数のタイトル投入時期が翌期に変更になりました。

なお、2015年3月期の第4四半期においては、『大乱闘!!ドラゴンパレード』のサービスを開始いたしました。

また、今春には『オルタンシア・サーガ -蒼の騎士団-』のサービス開始を予定しております。

**Q：デジタルゲーム分野の来期見通しは？**

A：2016年3月期の計画は策定中ですが、2015年3月期における既存タイトルに加え、2016年3月期においては、第1四半期より複数の新作タイトルを投入し、更なる収益性の向上に取り組んでまいります。

## ■その他の事業について

**Q：仁川における複合リゾート開発の進捗は？**

A：仁川空港隣接地へ複合型リゾート施設の開発を2014年11月より着工しており、2017年上期に開業を予定しております。

## <自社株買い関連>

**Q：なぜ自社株買いを実施するのか？**

A：IR事業参入等を見据え、将来のファイナンスに向けた機動的な資本政策に備えるためです。

**Q：既存保有自社株を含め消却は考えていないのか？**

A：金庫株は、将来に向けた機動的な資本政策遂行のために活用する方針であり、現時点では考えておりません。

以上

※本資料における業績見通し等の内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、経営者が判断したものであります。

従って、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを予めご承知おき下さい。